

VB2008で作成したプログラムを他のパソコンにインストールできるようにする

セットアップファイルの作成

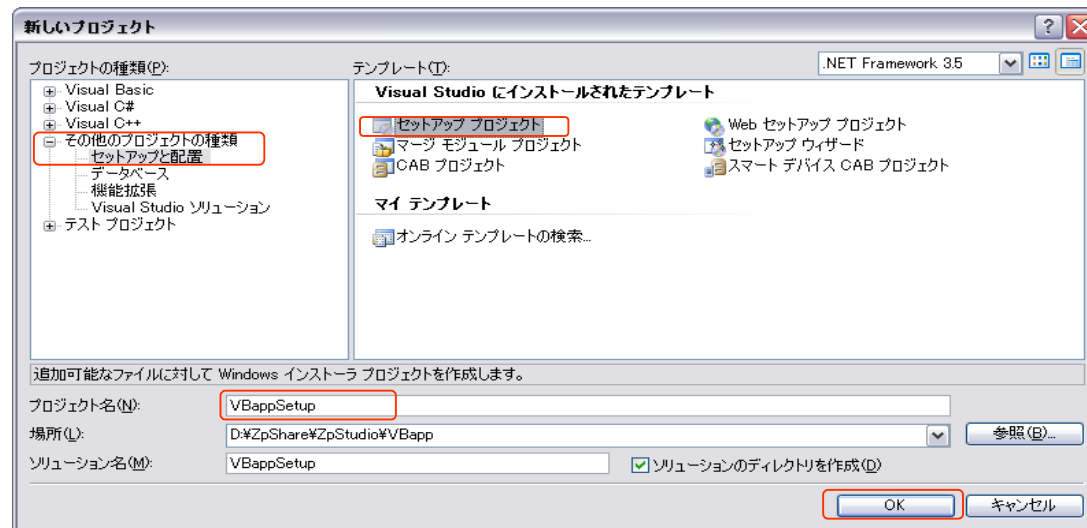
セットアップ・プロジェクトの生成

1. VisualStudio2008を起動します。
2. ファイル(F) 新しいプロジェクト(P) を選択します。



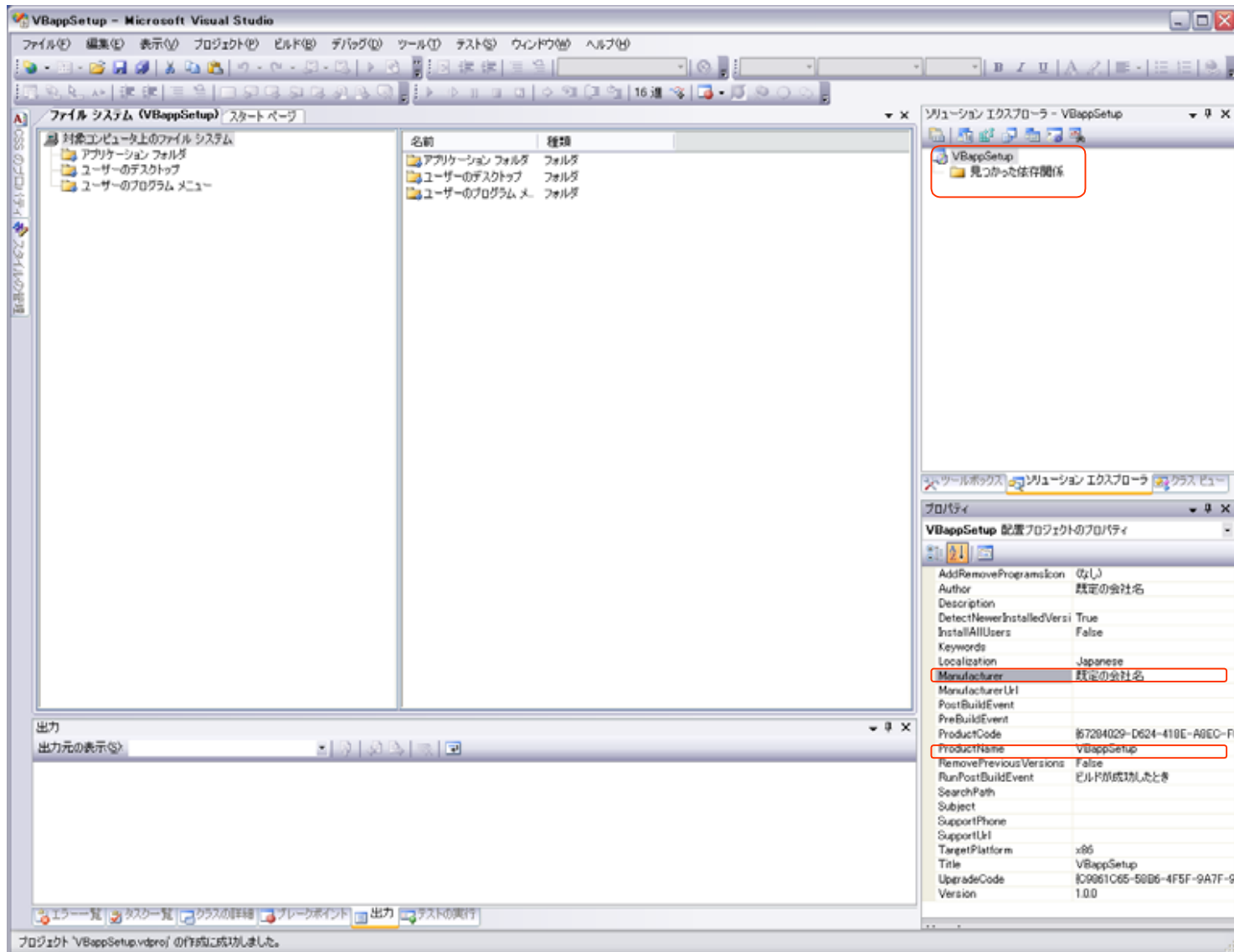
新しいプロジェクトの追加

1. プロジェクトの種類(P) から「その他のプロジェクトの種類」にある「セットアップと配置」を選択します。
2. テンプレート(T)から「セットアップ プロジェクト」を選択します。
3. プロジェクト名(N)に名前を付けて設定します。
4. OKボタンをクリックして作成します。



セットアップのプロジェクトのプロパティの指定

1. ソリューション エクスプローラに作成したプロジェクト名が表示されます、クリックしてプロパティを表示します。
2. プロパティの「Manufacturer」に会社名等を設定します。
3. プロパティの「ProductName」に商品名等を設定します。

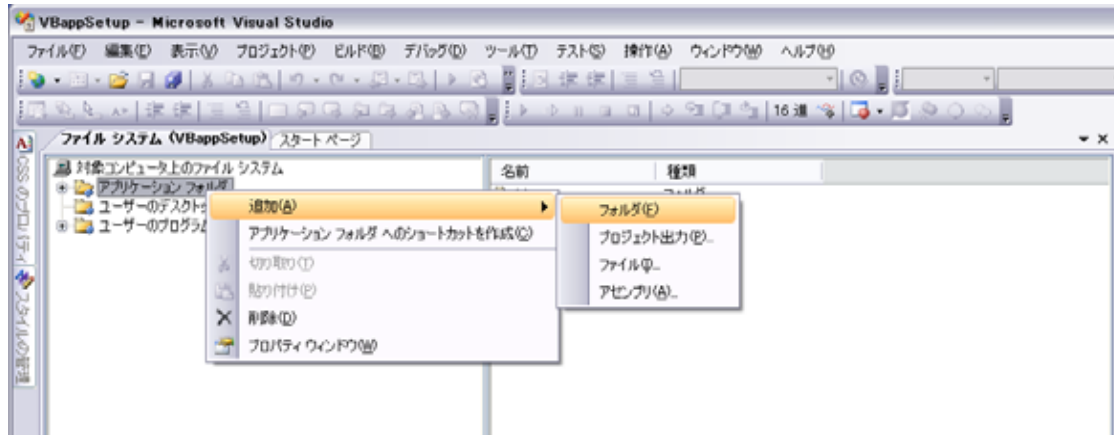


会社名等

商品名等

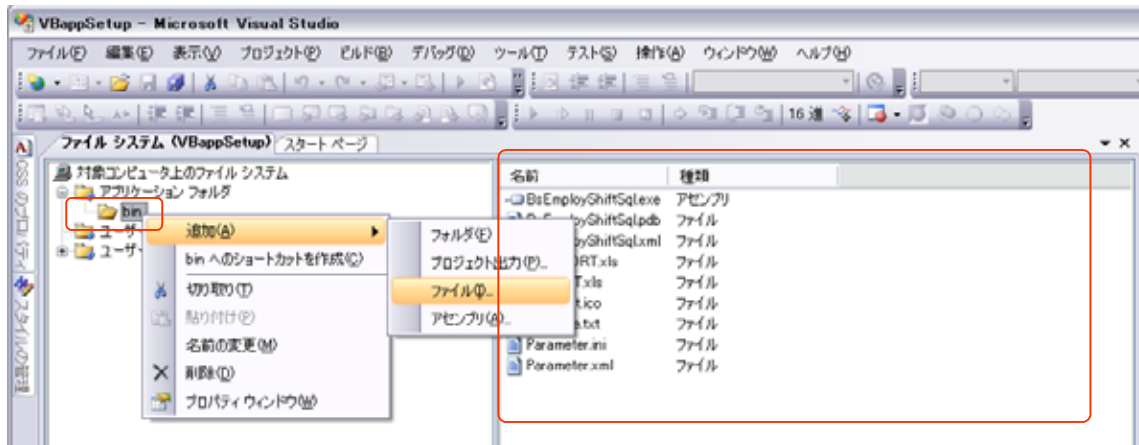
アプリケーションフォルダにセットアップするファイルの追加(binフォルダの追加)

1. アプリケーションフォルダ上で右クリックし、追加(A) フォルダ(F) をクリックします。



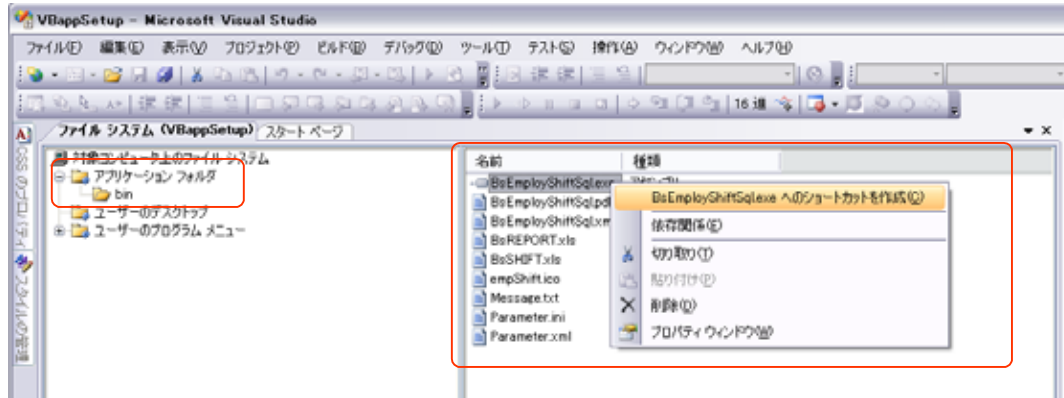
アプリケーションフォルダにセットアップするファイルの追加(exe,iniファイル等)

1. アプリケーションフォルダに作成したbin上で右クリックし、追加(A) ファイル(I) をクリックします。
2. ファイルの追加のダイアログが表示されます、追加するファイルを選択し、開く(O)ボタンで追加します。
3. 追加したファイルが表示されます。



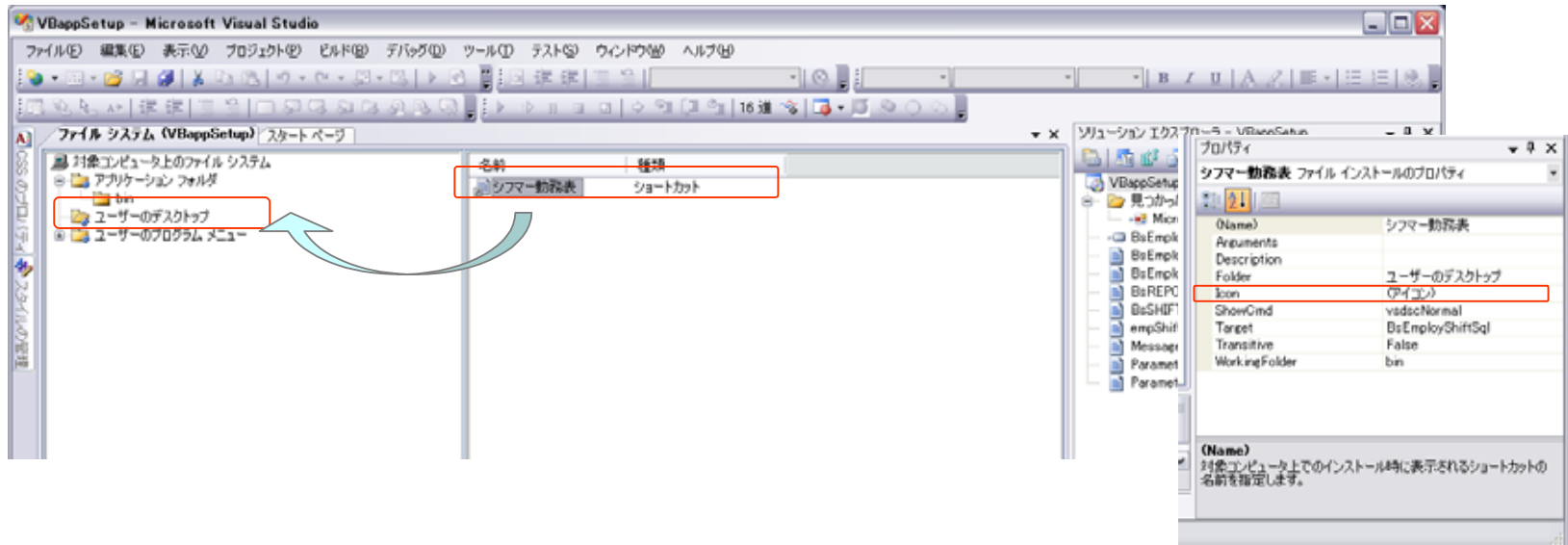
実行ファイル(exe)のショートカットを作成

1. アプリケーション フォルダのbinを選択し、実行ファイル(exe)上で右クリックします
実行ファイル(exe)へのショートカット作成(C)をクリックします。



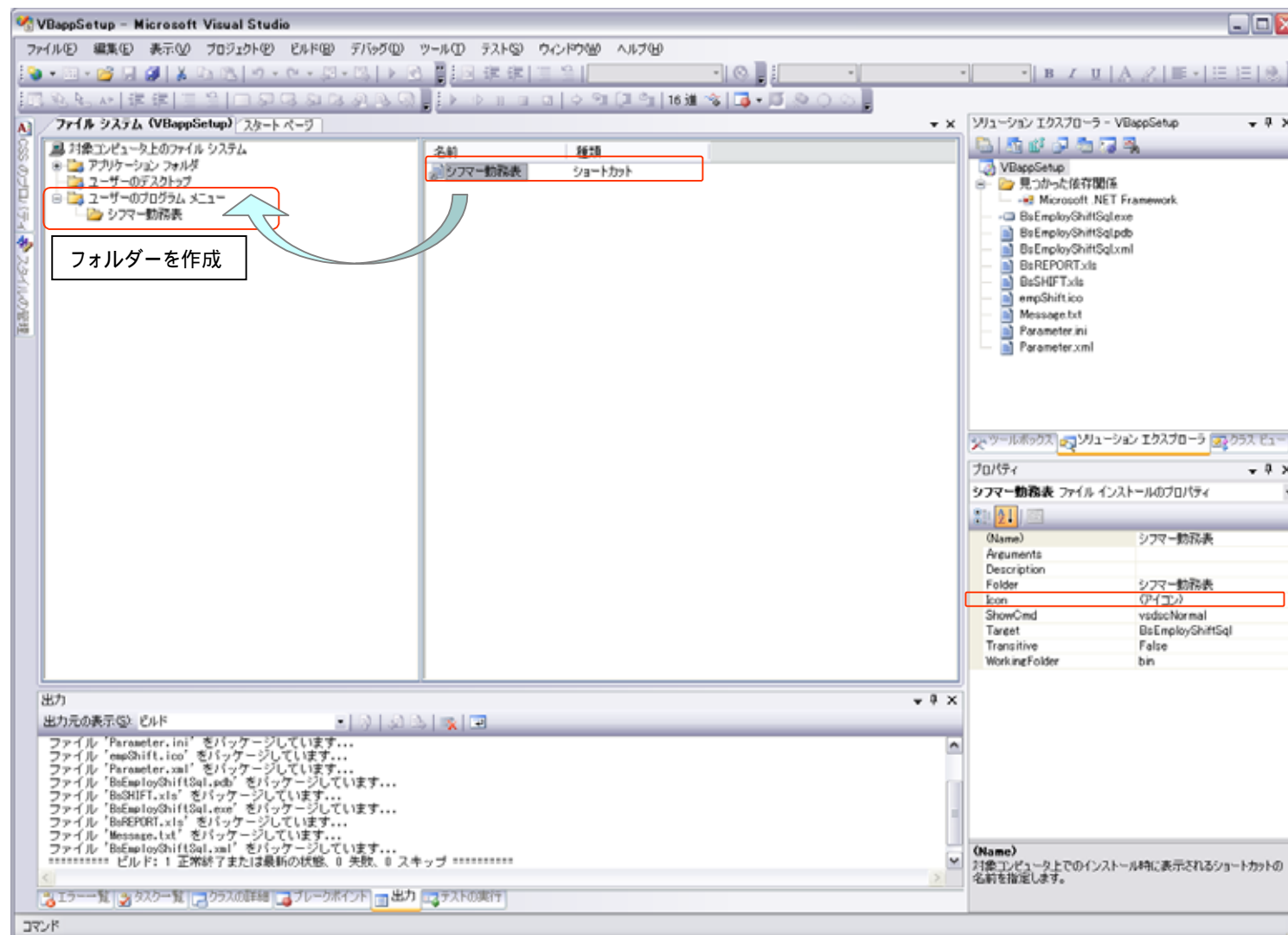
作成のショートカットをユーザーのデスクトップに移動

1. 作成したショートカットの名称を商品名等に変更します。(必要に応じて)
2. ショートカットのプロパティでアイコンを指定します。(必要に応じて)
3. ショートカットをユーザーのデスクトップに移動します。(コピーはできません)



作成のショートカットをユーザーのプログラムメニューに移動

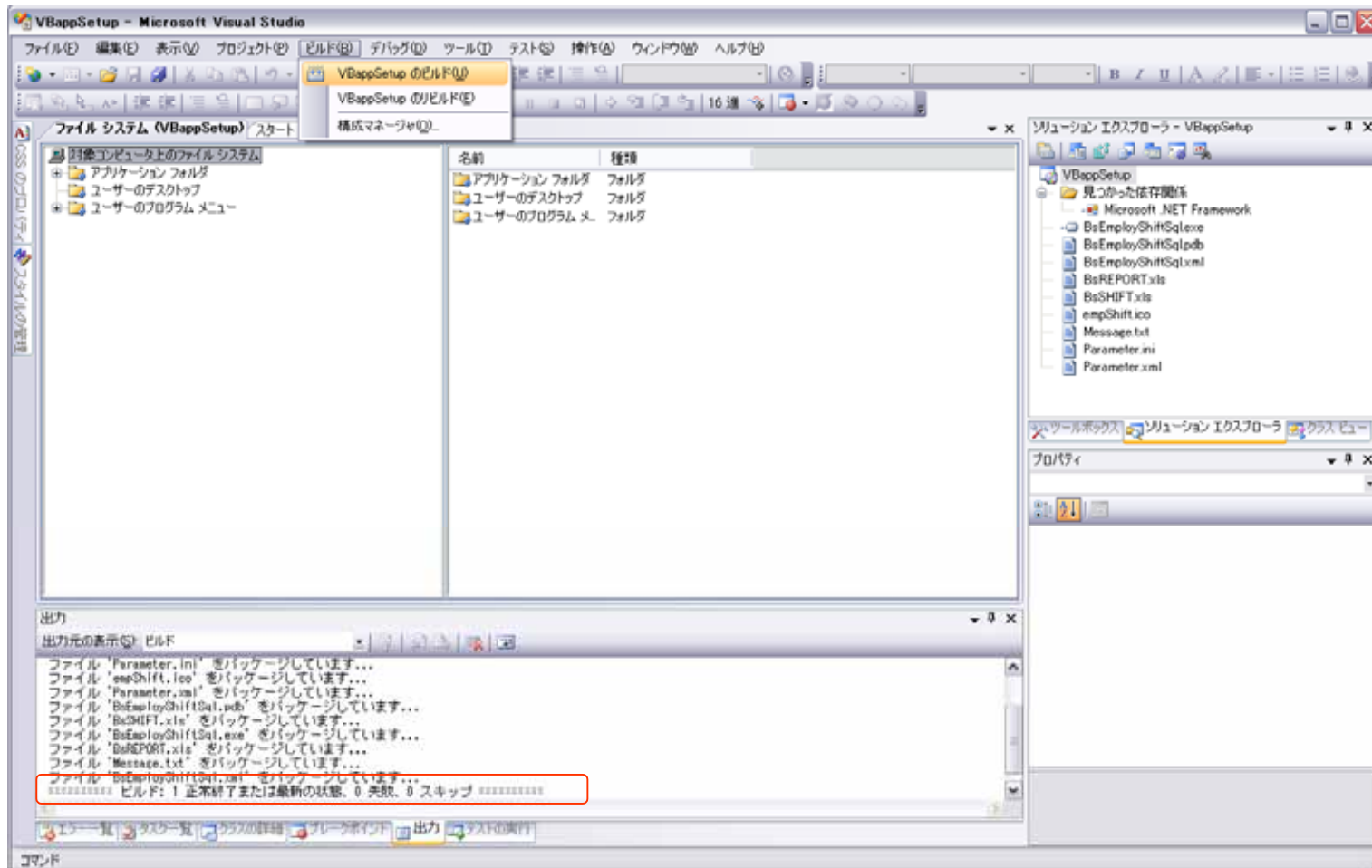
1. 実行ファイル(exe)へのショートカットの作成を再度実行します。
2. 作成したショートカットの名称を商品名等に変更します。(必要に応じて)
3. ショートカットのプロパティでアイコンを指定します。(必要に応じて)
4. ユーザーのプログラムメニューにフォルダを作成します。(必要に応じて)
5. ショートカットをユーザーのプログラムメニューに作成したフォルダに移動します。(コピーはできません)



セットアップファイルの確認

セットアップのプロジェクトのビルド

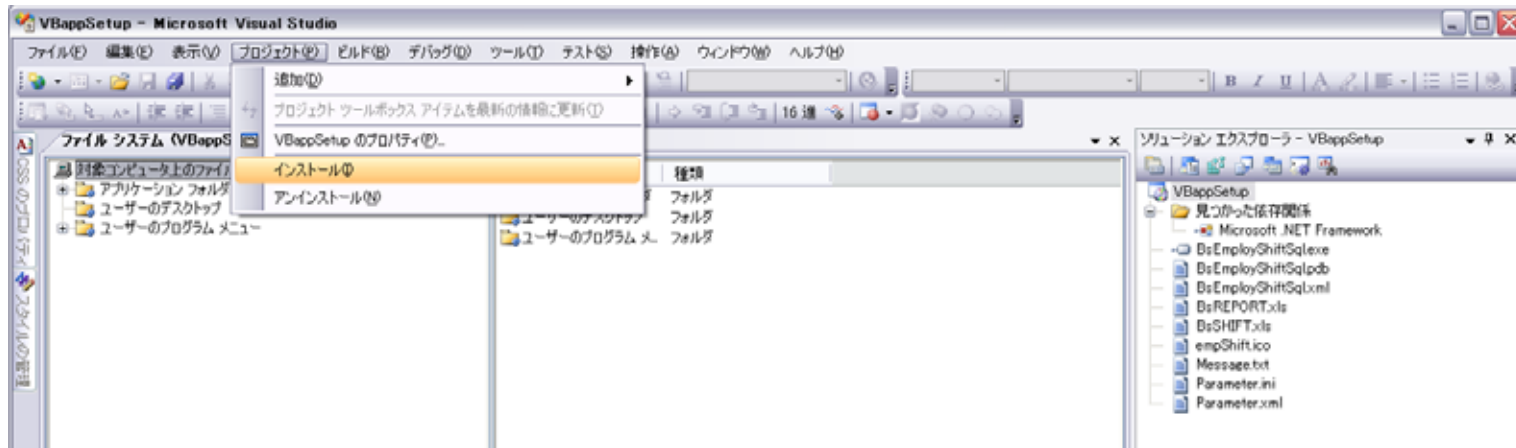
1. ビルド(B) ロジェクト名のビルド(U) を選択します。
2. 出力にビルドの結果を確認します。



インストールの実行

OSがWindowsXPの結果です

1. プロジェクト(P) インストール(I) を選択します。
2. デスクトップ上にショートカットアイコンができます。
3. スタートのすべてのプログラム内に追加されています。



セットアップファイル(Setup.exe)のロケーション

1. 作成したプロジェクトのReleaseフォルダ内に出力されています。

